

## 令和3年度 地域連絡会議

- 日 時 令和3年10月26日(木) 午後4時00分から午後5時00分  
場 所 国立病院機構やまと精神医療センター 体育館  
議 題 1. やまと精神医療センターの運営状況  
2. 医療観察法病棟(5病棟)の運営状況  
3. その他

### 院長挨拶

本日は、ご多忙のなか、やまと精神医療センター地域連絡会議にお集まりいただき誠にありがとうございます。医療観察法病棟は開棟して12年となりますが、開棟当初は反対運動等もあった中、慎重な運営にあたり大きな事故もなく経過しておりますのは、皆様のご協力があったことだと感じております。

本日は大変寒い中ではありますが、コロナ渦ということもあり、このような場所で地域連絡会議を開催させていただくことをご容赦ください。本日はどうぞ宜しくお願い申し上げます。

### 1. やまと精神医療センターの運営状況

#### ・患者数の状況

当院には3種類の病棟がございます。一般的な精神病棟が3つ、計148床。重症心身障害病棟が2つで、計100床。医療観察法病棟が1つ、35床となっております、合計で283床で運営しております。病床数に変更はございません。

入院の患者数は10月25日時点で、一般的な精神病棟は109名、重症心身障害病棟は101名、医療観察法病棟は33名となっております。

当院では、一般精神における新規入院者は年間約300名となっております。

外来患者数は、1日平均80名余りとなっております。うち15名ほどはデイケアを利用しております。

また当院は入院と外来のほかに患者様が安心して在宅で過ごしていただける様、日々、10名弱の訪問看護を行っております。

#### ・運営状況

この1年間では新たな建物整備、医療機器の更新などは行っておりません。

新型コロナウイルス感染症に関しまして、現在感染拡大は落ち着きを取り戻してきてはいますが、入院患者様への面会を制限しています。

手洗い、手指消毒、マスクの着用等の徹底など感染防止に努めているところです。

《質疑応答》

特になし。

## 2. 医療観察法病棟（5病棟）の運営状況

令和3年9月末現在の、医療観察法病棟の運営状況について報告いたします。

まず、入退院の実績について、平成22年8月の医療観察法病棟開棟以来、累計で151名が入院され、119名が退院されています。令和3年度は4月からこれまで、7名の入院、7名の退院がありました。

9月末時点で33名（会議当日10月26日現在で33名）の方が入院されています。概ね常時30名以上の方が在院されている状況です。

男女別累計では、男性115名、女性36名がこれまでに入院してこられております。

現在入院中の患者における年代別累計では、40～50代の方が多く全体の約6割を占めております。また、全体の平均年齢は45.8歳となっております。

入院患者を地域別でみると、現在入院中の患者33名の内32名は近畿厚生局管内、1名のみ中国四国地方の患者となっております。近畿厚生局管内32名の都道府県内訳としては、大阪府が41%と最も多く、次いで奈良、京都、和歌山、兵庫、滋賀の順となっております。

医療観察法の入院期間は、急性期・回復期・社会復帰期と呼ばれる3つのステージで構成されており、入院直後は急性期のステージからスタートします。各ステージにおける治療課題をクリアすることで、次のステージに進むという流れになります。

回復期という中間のステージは比較的治療課題のクリアに時間がかかるため、人数構成としては最も多くなっており、9月末時点では急性期7名、回復期15名、社会復帰期7名となっております。

院内散歩、及び外出・外泊の実績については、この2年間においてコロナの影響もあり例年と比べて少なくなっております。

隔離・拘束件数について、精神科では、精神症状がよくないときに必要な場合、治療の一環として、隔離・拘束という処置をとることがあります。拘束については、当院の医療観察法病棟では、令和3年度は拘束の実施件数は2件となっております。どちらも拘束期間は短いものとなっております。隔離については、今年度は3名となっております。

《質疑応答》

特になし。

### 3. その他（新型コロナウイルスの受け入れについて）

当院は新型コロナウイルス患者を受け入れております。現在は11床で運用しており、昨年の5月から累計121名を受け入れてきました。1名のみ当院への受け入れ後、奈良医大へ転院することとなりましたが、その他の患者は当院での治療後に退院しております。

また、医療観察法病棟でもコロナワクチン接種を実施しており、ワクチンの拒否が4名程度いましたが、その他の方については実施完了しております。

また、コロナ蔓延防止のために外出・外泊も一部制限しつつ今年度は実施してまいります。

コロナが落ち着いてくることに合わせて、積極的な外出・外泊訓練も実施していきたいと考えておりますので、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

他に質問はございますか。

#### 《質疑応答》

- 自) コロナ渦ということもあり、出席者全員がマスクをしているため、発表内容が非常に聞き取りにくい。また、スクリーンに表示された資料についても、文字が小さく見えない。次回以降にやり方を検討していただきたい。  
また、プロジェクターの内容について、資料を配布していただけると持ち帰った後でも確認できるように配布していただきたい。
- セ) 今回いただいたご意見は、次年度以降の開催時の参考とさせていただきます。
- 自) 外出・外泊については、自治会へ事前連絡いただくようになっていたように思うが、その連絡は現在どうなっているのか。また、無断離院の実績については、現在どのようなになっているのか。
- セ) 無断離院については、最近では発生しておりません。また、近隣自治会への連絡とは、外出・外泊については実施しておらず、無断離院が発生した場合に連絡することになっております。

それでは、以上を持ちまして地域連絡会議を終了いたします。

本日の議事録は委員の皆様には追ってお知らせをさせていただきます。本日はどうもありがとうございました。

以 上